

令和3年7月2日

令和3年第2回神奈川県議会定例会

厚生常任委員会報告資料

福祉子どもみらい局・健康医療局

目 次

ページ

1	「かながわランドデザイン 評価報告書 2020」について	1
---	------------------------------------	---

1 「かながわグランドデザイン 評価報告書2020」について

(1) 趣旨

令和元年7月に策定した「かながわグランドデザイン 第3期実施計画」に係る取組状況について政策評価を行い、政策運営の改善に資するとともに、その評価結果について県民との情報共有を図るため、「かながわグランドデザイン 評価報告書2020」を作成する。

(2) 経過

- ・ 令和元年11月開催の総合計画審議会で「かながわグランドデザイン 第3期実施計画」の進行管理のあり方について審議し、評価方法等について提言
- ・ 令和2年2月、「評価報告書2019」作成方針の策定
- ・ 令和2年4月、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた対策に全庁で注力するため、評価報告書の作成作業を見直し
- ・ 令和3年3月、「評価報告書2020」作成方針の策定（新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた対策に全庁で注力するため、「評価報告書2019」に準じた内容とした。）
- ・ 県の事業部局の報告を基に取りまとめた内容について、総合計画審議会（令和3年6月書面開催）において、「評価報告書2020」として了承

(3) 内容

- ・ 「評価の概要」に、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応」を記載するとともに、各プロジェクトの評価の冒頭に、それぞれの「新型コロナウイルス感染症の影響」を記載した。
- ・ 県の重点施策を分野横断的にまとめた23のプロジェクトについて、県の事業部局によりK P Iの進捗状況の確認を行った。

【K P Iの進捗状況】

K P Iの進捗状況	該当K P I数
K P Iの進捗率が100%以上	52
K P Iの進捗率が100%未満	75
令和3年5月末までに未把握	24
合計	151

- ・ 総合計画審議会から、進捗状況等に対する評価やプロジェクトを推進する上での課題等の意見を聴取した。

【主な意見】

〈プロジェクト2「医療」〉

さらなる地域医療の推進のために、医療の質的改善とのつながりを意識した医療資源の配分や配置の最適化が必要となる。

〈プロジェクト7「観光」〉

観光立国をめざすには、コロナ禍のような深刻な打撃もあることを念頭に、受入環境の整備において、感染症対策の施策を検討する必要がある。

〈プロジェクト11「安心」〉

コロナ禍の経済・雇用状況の悪化を背景にして、犯罪増加が懸念されることから、引き続き、地域住民、関係機関・団体、事業者、ボランティア団体等と連携した地道な防犯活動が重要になる。

〈プロジェクト17「雇用」〉

コロナ禍において、サテライトオフィスやテレワークの推進に向けた中小企業の支援とともに、デジタル化に対応できる人材育成のための職業訓練の充実などに注力する必要がある。

〈プロジェクト23「都市基盤」〉

自動車専用道路等などの供用箇所数の増え方が目標値より小さい。行政が関わる事業であるから、進捗管理はしっかり行って、目標を達成できるよう努める必要がある。

(4) 公表

評価報告書は、令和3年7月上旬から県のホームページで公表するとともに、県政情報センターや地域県政情報コーナーで閲覧できるようにする。